あたたかく、たくましく、共に学び高め合う高西っ子の育成
合言葉「やってみよう！できる できる できる！」

もみじ葉

令和５年（2023 年）　７月20日〔木〕
高西ＨＰ　ＱＲコード

諫早市立高来西小学校
校長　吉田　耕二
E-mail
e-takakinishi@isahaya-snet.ed.jp

やってみよう！できる できる できる
高西っ子の努力が見られた一学期

ＧＷ明けからでしたが、新型コロナ感染症が第五類に引き下げられ、学校は少しずつコロナ前の様子に戻ってきました。コロナ禍には保護者の皆様にも多々ご協力いただくことがありました。ありがとうございました。

四月。一年生を迎え、歓迎集会・遠足がありました。集会では、ここ数年実施できなかった子ども同士がふれあうゲームができました。遠足でも、友達と元気いっぱいに遊ぶ姿がありました。運動会では、人数制限を取ることなく実施できました。保護者や地域の方々のたくさんの声援を受けた、子どもたちの一生懸命さを見ることができました。この一学期、私たち職員にとっても、子どもたちの笑顔をたくさん見ることができ、本当にうれしく思っております。

さて、明日から夏休みです。これまでの成長を自信に、もうひと伸びする夏休みにしてほしいと思います。

終業式では、「見える力」と「見えない力」について話をしました。「見える力」は人から見える行動です。学校全体では、

①挨拶や返事
②休み時間の過ごし方
③目上の人への丁寧な話し方

の三つがよくなってきています。まだ、はなまるとまではいきませんが、二学期にもその向上が期待できる成長でした。一人一人の「見える力」は、担任が見つけ、通知表に記述しています。子どもには自分自身の良さを知り自信をもってほしいです。ご家庭でも、賞賛と励ましをお願いします。

「見えない力」は、「心（気持ち）」や「考えること（自分の行動を決める）」です。優しさや我慢、素直さなどの心、行動する前にしてよいか悪いかを判断する習慣をもってほしいと思います。

「見える力」は、「見えない力」が高まってこそ、見えてくるものです。夏休みに「見えない力」を高めるおすすめの方法として、「読書」を紹介しました。

「読書」では、自分が知らなかったことを発見したり、とても経験できないようなことを疑似体験したりすることができます。また、言葉が増えたり、想像力が豊かになったり、集中力がついたり、視野が広がったりする効果もあります。

この一学期、本を借りて読む人が多く、取り組んでいた「読書の木」には色とりどりの葉が茂っています。

長い休みです。これまで読んだことがなかったような本にも挑戦してみてください。幸い諫早市には素敵な図書館がたくさんあります。お時間を見つけて、親子での読書もお薦めします。

約七十日の一学期でした。大きな事故や事件なく、教育活動を終えることができました。ご理解とご協力のおかげです。ありがとうございました。二学期もどうぞよろしくお願いします。

植え方、おしえてもらったよ！

平和について考えました！

暑い夏、プールは最高です！

田植えの後はこれですね！

★百年杉★
～たかにしコラム～

前号にて紹介しました「五つの過」①「過保護」②「過干渉」③「過期待」④「過放任」⑤「過許可」のうち、特に「過干渉」について紹介しました。③「過期待」④「過放任」⑤「過許可」についても簡単にですが、紹介しておきます。

③「過期待」親の期待が大きすぎるために、子どもが期待に応えられず身動きが取れなくなってしまうこと。

④「過放任」放任が行き過ぎ、無関心になること。無関心は無責任、ネグレクトにつながります。

⑤「過許可」親が子に負け、子どもの要求に許可してしまうことです。

以前勤めた学校で、「ゲーム」や「スマホ」のことで保護者から相談を受けることがよくありました。話を聞くと、時間を守らないことに悩まれていました。内容をよく聞くと、原因は「過許可」にありました。最近のゲームはオンラインのものが多く、友達との約束を理由にルールを破り、それが日常化してしまったとのことでした。もちろん、その問題解決に向けてアドバイスはできますが、やはり初めが肝心、ルール破りを簡単に認めないことです。そうでないと、子どもにとっても、**「ルールは守らなくてよい」**ということを学んでしまうことにもなります。また、「ゲーム」や「スマホ」については、依存症の怖さもあります。夏休みは、子どもにとって自由な時間が多くなります。だからこそ、自分で時間をコントロールする学びの機会にしてください。

大雨時の対応、ありがとうございました。

安全に、確実に、子どもを保護者のみなさんへ引き渡すために、今回のような方法（ドライブスルー方式）を取りました。実際に行ってみると、その良さと改善すべき点もありました。今後、ＰＴＡとも協議しながらよりよい保護者への引き渡しができるようにしていきます。今回もですが、学校の大きな使命の一つである「子どもの安全」が守れたことが何よりでした。

※記事の内容は学校ホームページと重なるところがあります。学校ホームページもご覧ください。